

職員による自己評価

A環境面

- ・スペースに関しては学習と活動のスペースを分けているが、同じへの中なので、学習している子の気が散ってしまうことがある。
- ・コロナ感染症があるため、少しでも体調不良がある場合は休みとしていることで、本来配置したい人数を割ってしまうことがある。(基準配置は問題ない)

B児童への支援内容

- ・コロナも少しづつ落ち着いてきたことで、外出の機会を増やしていくことができた。
- ・お金の計算や子供会議の実施で、社会性を養う支援ができています。

C関係機関との連携

- ・ケース会議が開催される際には参加している。
- ・学校の先生とは常に情報共有している。

D保護者への説明責任・信頼関係

- ・連絡帳アプリで写真を毎日お渡ししていることで、様子を確認していただけている。
- ・月間通信にて個別評価を毎月実施し配布している。
- ・毎日 SNS で活動報告を行なっている。

E非常対応

- ・年2回実施して、連絡帳や通信で親御さんへも実施状況をお伝えしている。

保護者による評価

A環境面

- ・活動に十分な広さがある。

B児童への支援内容

- ・計画も細かくよく見ている。

C事業所からの情報発信

- ・連絡帳に写真がついていることで、表情なども確認できて安心できる。

- ・SNS で毎日活動を配信してくれているので、何をしているかがわかりやすくありがたい。

D非常対応

- ・避難訓練の実施状況がわからない。

事業所内での分析

【共通点】

- ・日々のレクリエーションや行事の内容
- ・連絡帳に写真がついていてわかりやすい
- ・SNS での配信で活動を確認いただけている

【相違点】

- ・活動スペース
- ・避難訓練の実施報告

分析・検討してみても…

事業所の強み

- ・日々子供達を楽しみながら経験を増やせるようなレクリエーションや行事を実施している。
- ・個々に応じた課題からの支援を計画して支援している。
- ・連絡帳アプリを活用して、写真付きで日々利用状況を報告している。
- ・毎日 SNS での活動報告
- ・毎月状態や成長を評価して、親御さんに報告している。

事業所の改善点

- ・活動スペースの活用
- ・防災マニュアルや避難訓練状況の周知

事業所の改善への取り組み

学習と活動スペースの大きさや向きなどが課題と思うため、配置換えなどをして子供たちが落ち着いて活動できるようにしていく。
避難訓練などは連絡帳や通信でも報告しているが、別の方法も検討する。

～自己評価を行っての事業所としての感想など～

あまりご意見に記載をいただけなかったため、次年度はできる限りご意見を記載していただけるように働きかけを行なっていきたい。

事業所名 パレットハウス児童デイサービス保土ヶ谷
担当者 鈴木 理江